

# 「ゼロカーボンシティかごしま」実現 に向けた取組 Efforts toward Zero-Carbon City Kagoshima

令和5年2月24日（金）

鹿児島市環境政策課 主査 有村太一

Taichi Arimura, Chief Investigator,  
Environment Policy Division, Kagoshima City

# 鹿児島市の紹介 Kagoshima city

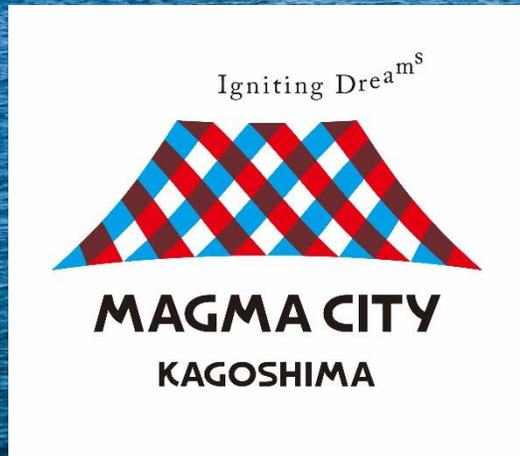


日本

九州

鹿児島市

# 活火山「桜島」と「錦江湾」





©K.P.V.B

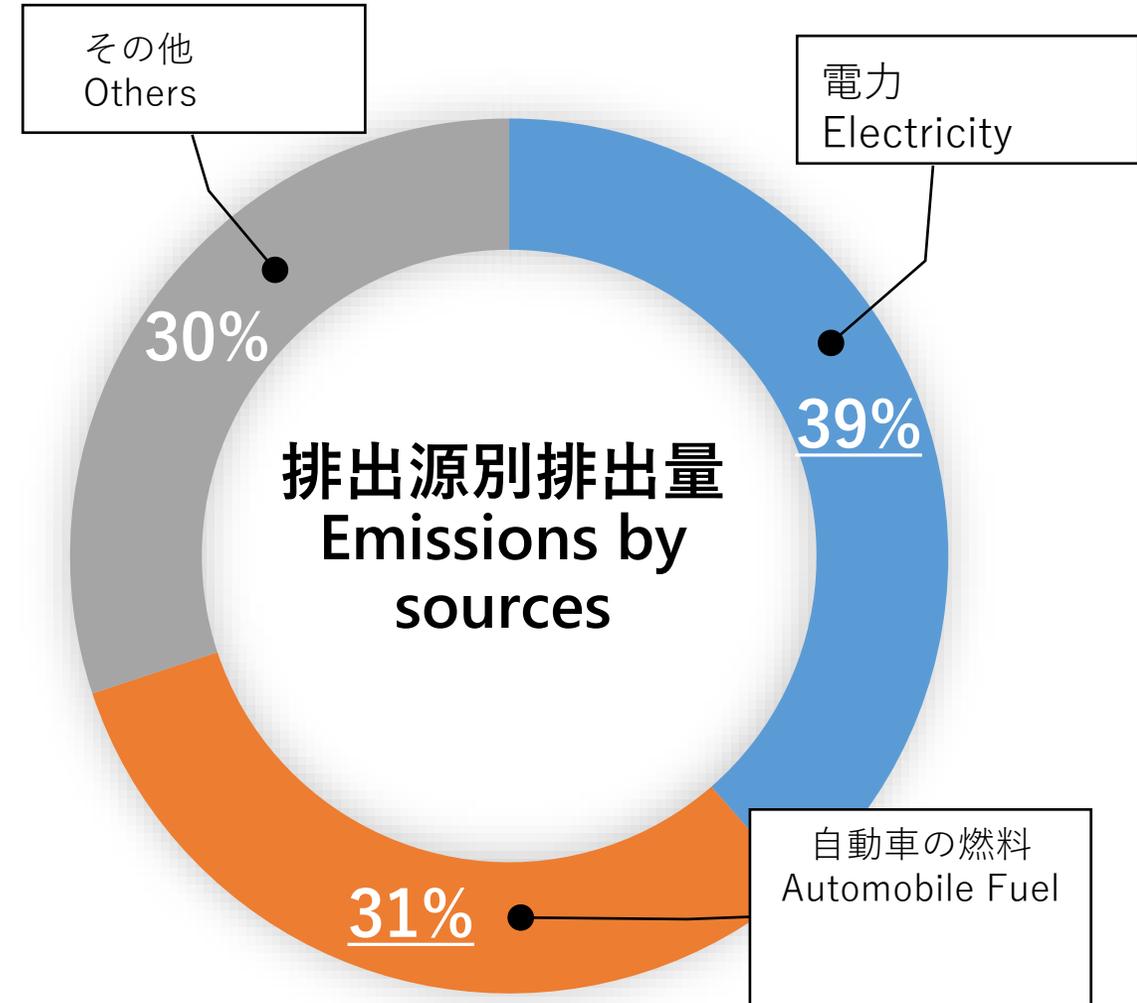
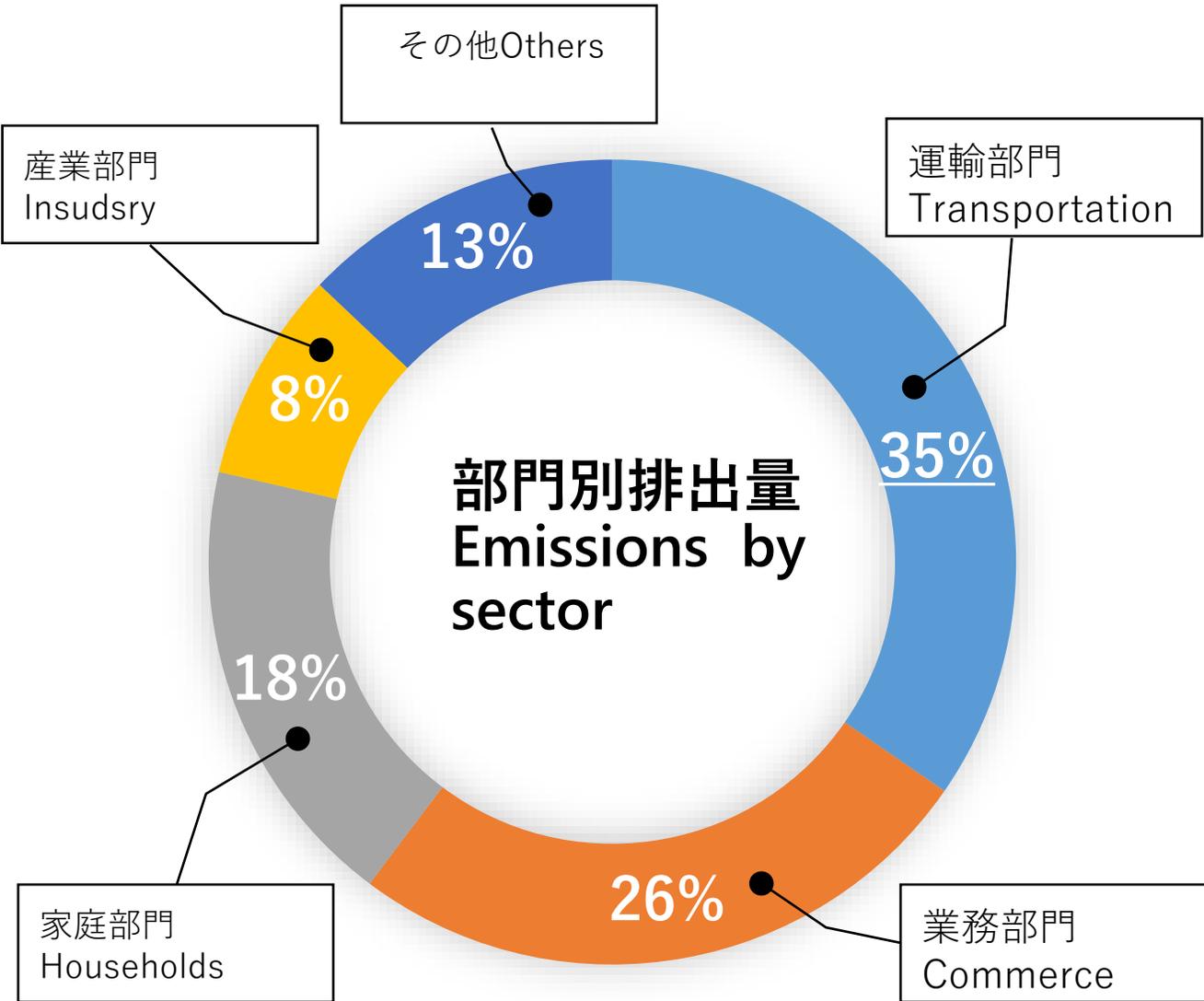


©K.P.V.B

# 鹿児島市のCO<sub>2</sub>排出量

## CO<sub>2</sub> Emissions

**340万トン**(2019)  
**3.4 million tons**



# 市民との協働を通じた都市と暮らしの脱炭素化の例

## 【ゼロカーボンシティかごしまのP R】

Communicating Zero-Carbon City Kagoshima

【ロゴマーク】



【キャッチコピー】

ゼロカーボンで  
2050年を  
OKな未来へ



9305

2050

CK

どんな未来に?  
ZERO CARBON CITY  
KAGOSHIMA

CK

CK

<CO<sub>2</sub>±0

QR CODE

# OK

ZERO CARBON CITY  
KAGOSHIMA

# 2050

OKなアクションが  
未来につながっていく



**OK** ゼロカーボンで  
2050年をOKな未来へ  
ZERO CARBON CITY KAGOSHIMA



SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS



## OK 大岩根ハカセが 教える「エコ教室」



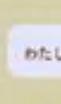
みんなはふだん、**環境のために**気を付けて  
いることってありますか？



わたしは、**ごみをきちんと分別**してすてているよ！



とても大事なことです！  
特に**プラスチックは石油からできていて**、自然由来のごみ  
に比べ、燃やすことで、CO2を多く出してしまいます。  
あと、そのプラスチックごみが風や雨によって海に流れこむと、  
**海を汚らせます**。私たちが食べる魚もエサと間違えて食べてしま  
**います**。海の生き物のためにも、私たちのためにも気をつ  
けなくてはいけません。



わたしは、**海のごみひろい活動**に参加したの！



ぼくは、この夏**緑祭**に参加したよ！

## OK

ZERO CARBON CITY  
KAGOSHIMA

# 2050

「ゼロカーボン電力掘」

ACTION BOOK - No.2



## OK

ZERO CARBON CITY  
KAGOSHIMA

# 2050

「公共交通機関編」

ACTION BOOK - No.1



# 市民との協働を通じた都市と暮らしの脱炭素化の例

## 【ゼロカーボンシティかごしまのPR】

Communicating Zero-Carbon City Kagoshima

動画を作成し、Youtubeに登録。

【ゼロカーボンシティかごしまの説明動画】

About the Zero-Carbon City



どんな未来に？



【今、私たちにできること】

What we can do now



OK

ZERO CARBON CITY  
KAGOSHIMA

2050



# 市民との協働を通じた都市と暮らしの脱炭素化の例

## 【かごしまゼロカーボンチャレンジ事業】

Kagoshima Zero-Carbon Challenge

「鹿児島市民」の「カーボンフットプリント」と「削減効果」を資料から引用し、「ゼロカーボンチャレンジシート」を作成。

抽選でエコグッズが当たるキャンペーンを実施。

Zero-Carbon Challenge Sheet based on citizen's CFP and impacts of low-carbon behaviours. Campaign to win eco-friendly goods by drawing lots.

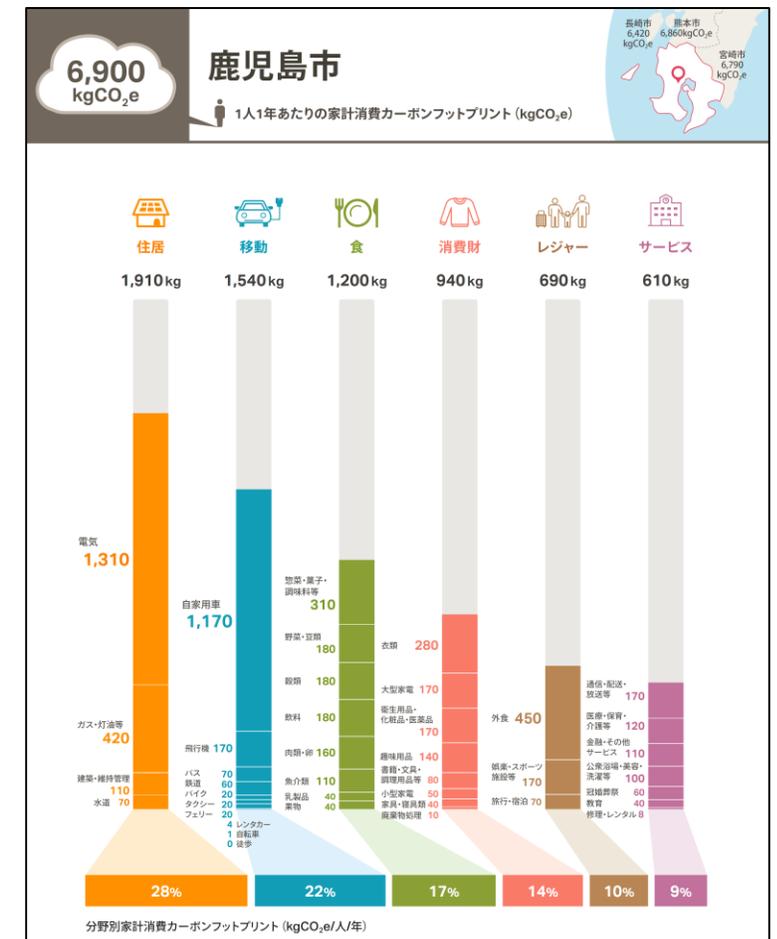
国内52都市における脱炭素型ライフスタイルの選択肢

カーボンフットプリント と 削減効果 データブック

全国 10 地方 4大 都市圏 データ付録

小出 瑠・小嶋 公史・南齋 規介・Michael Lettenmeier・浅川 賢司・劉 農・村上 進亮

IGES 国立環境研究所



だったんそがた “脱炭素型ライフスタイルに挑戦！” ちようせん  
**かごしまゼロカーボンチャレンジ**

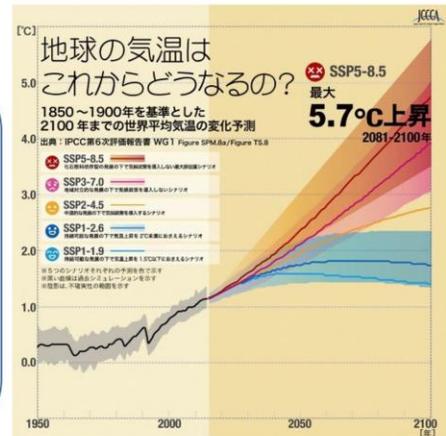
ちゆうせん  
**挑戦すると抽選でエコグッズプレゼント！**

**このままでは命が危ない**

いまの生活を何も変えないと、2100年には**地球の気温が5℃以上あがる**といわれています。  
気温があがると、**暑い日が増える**だけでなく、**大雨**が降ったり、**海水面が上昇**したり、  
私たちの生活に影響があります。このままでは、将来、鹿児島市に住めなくなるかもしれません。

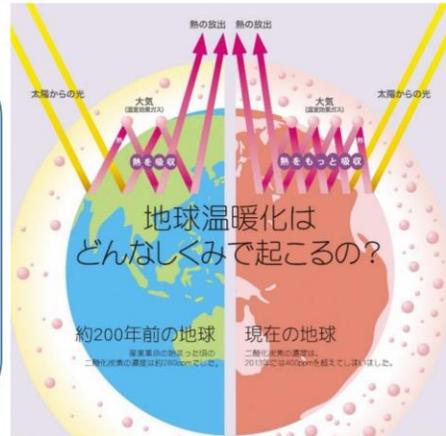
**どうして気温があがる？**

私たちは生活の中で、**電気**や**ガソリン**などの**エネルギー**を使います。そうすることで、**二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)**などの**温室効果ガス**を出しています。  
このガスが、地球の気温を上げる原因といわれています。このように気温があがることを**地球温暖化**といいます。



**地球温暖化の原因は人間**

温室効果ガスは、地球上の熱を宇宙に逃げにくくし、気温を一定にする役割があります。  
しかし、18世紀の産業革命から、私たち人間が**石炭や石油を大量に使い、たくさんのCO<sub>2</sub>を出した**ことで、これまで以上に熱が地球上に残ってしまい、気温があがっていると考えられています。



画像出典：JCCCA(全国地球温暖化防止活動推進センター)

**ゼロカーボンチャレンジシート**

「CO<sub>2</sub>を減らせるチャレンジの例」から、挑戦する項目をチェックし、実際にできることから取り組んでみましょう。

挑戦した日数と「減らせるCO<sub>2</sub>の重さ(1日あたり)」を掛け算して、減らすことができたCO<sub>2</sub>の重さを計算できます。(市ホームページに計算用のエクセルファイルがあります。)



CO <sub>2</sub> を減らせるチャレンジの例 〔各チャレンジの解説は市ホームページをご覧ください。〕	挑戦する項目	減らせるCO <sub>2</sub> の重さ		できた	続ける これからも	できなかった
		(年間)	(1日あたり)			
家	① 自宅でクールビズ・ウォームビズ	<input type="checkbox"/>	90kg / 0.25kg	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	② 自宅の電球をLEDに	<input type="checkbox"/>	90kg / 0.25kg	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	③ 自宅の電力を再生に	<input type="checkbox"/>	1,180kg / 3.23kg	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	④ 自宅に太陽光パネルを設置	<input type="checkbox"/>	1,220kg / 3.34kg	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
移動	① 休暇在近場で過ごす	<input type="checkbox"/>	170kg / 0.47kg	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	② エコドライブを行う	<input type="checkbox"/>	180kg / 0.49kg	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	③ テレワークの実施	<input type="checkbox"/>	300kg / 0.82kg	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	④ マイカーを電気自動車に	<input type="checkbox"/>	400kg / 1.10kg	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	⑤ 市内移動を公共交通機関や自転車です	<input type="checkbox"/>	440kg / 1.21kg	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
食	① 地元で採れた野菜や果物を食べる	<input type="checkbox"/>	10kg / 0.03kg	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	② 季節の野菜や果物を食べる	<input type="checkbox"/>	40kg / 0.11kg	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	③ 食品ロスをゼロに	<input type="checkbox"/>	50kg / 0.14kg	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	④ 菓子・アルコール・ジュースを減らす	<input type="checkbox"/>	120kg / 0.33kg	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	⑤ バランスの取れた食事に	<input type="checkbox"/>	120kg / 0.33kg	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
買物・サービス	① 電子書籍(でんししょせき)の利用	<input type="checkbox"/>	20kg / 0.05kg	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	② 家具を長く使う	<input type="checkbox"/>	30kg / 0.08kg	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	③ 使い捨てのものを節約する	<input type="checkbox"/>	90kg / 0.25kg	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	④ 衣類を長く着る	<input type="checkbox"/>	180kg / 0.49kg	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

出典：脱炭素型ライフスタイルの選択肢(国立環境研究所等)

チャレンジ期間: 令和4年 月 日 ~ 月 日 ( 日間)

減らせたCO<sub>2</sub>の重さ: kg (取り組んだ項目の合計値)

※計算用のエクセルファイルを市ホームページに準備しているので、ご利用ください。

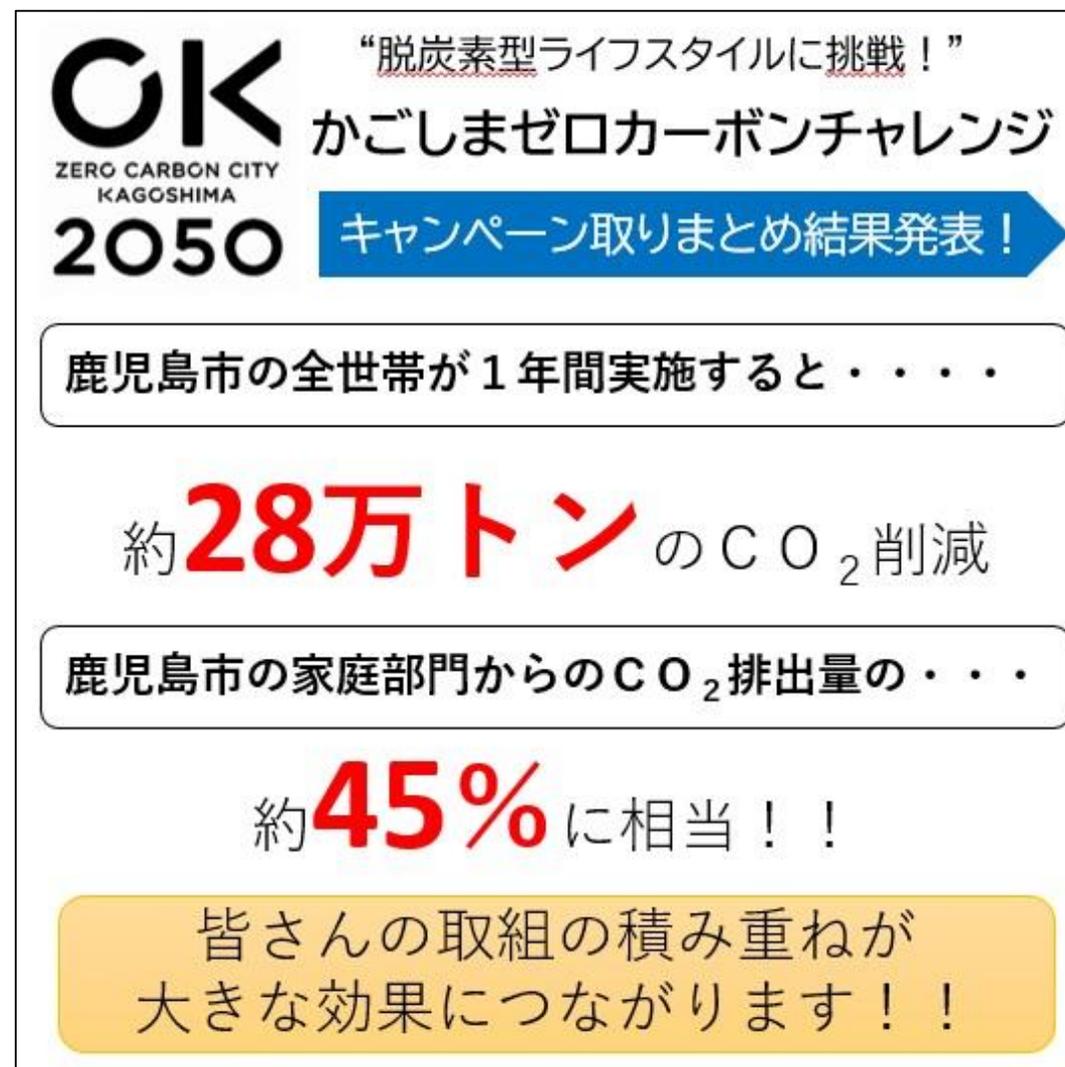
**削減目標**  
11kg/日  
77kg/週  
3,900kg/年

この他にも様々なチャレンジの例があります。詳しくは、市ホームページをご覧ください。



# 市民との協働を通じた都市と暮らしの脱炭素化の例

キャンペーンの結果をホームページやSNSで発信。Campaign Results disseminated on the web & social media



# 市民との協働を通じた都市と暮らしの脱炭素化の例

## 【かごしま環境未来館】

Kagoshima Museum of Environment

環境学習の拠点施設として、環境に関する様々な展示を行っているほか、イベントや講座を開催。

Sites for environment education

## 【ゼロカーボンや生物多様性等の展示】

Display on Zero-Carbon and Biodiversity



## 【屋上を芝生で緑化】

Rooftop Greening



# 市民との協働を通じた都市と暮らしの脱炭素化の例 【ワークショップ等の開催】Workshops

<2020年 かごしまゼロカーボンラボ(鹿児島市) Kagoshima Zero-Carbon Laboratory >

25歳以下の若者を対象に全5回実施。25名が参加。5 sessions inviting 25 youth under 25-years old



# < 2021 アクティブゼミ(鹿児島大学) Kagoshima Univ. Active Seminar >

webや紙媒体を用いた情報発信を实践する鹿児島大学授業“アクティブ・ゼミ”。

「ゼロカーボンシティかごしま」に関する情報発信のための企画立案に15名参加。

University Lecture practicing information sharing on Web/Paper

15 students joined the planning of communicating Zero-carbon city Kagoshima



## Q3

お寿司が  
日本から消える!?  
そんな未来は  
何年後になるでしょう?

**OK**  
ZERO CARBON CITY  
KAGOSHIMA  
2050

[答えはコチラ]



環境学博士からのゼロカーボントイズ

鹿大アクティブ・ゼミ 2021

## < 2022 かがしま1.5°Cライフスタイルワークショップ(IGES) 1.5-Degree Lifestyles WS with IGES >

地球の気候変動に対する個々人のライフスタイルの変化のきっかけをつくる、実践型ワークショップに9名参加。  
「自分ができること」と「社会へ望むこと」を発表。

9 participants joined the action-oriented workshops to stimulate lifestyles changes to respond to climate change.  
Summarised and communicated "what we can do" and "what we want from the society"

